

平成 29 年度 第 3 回北関東救急看護研究会

発表概要

テーマ：クリティカルケア領域における患者中心の看護

話題提供者

所属：自治医科大学大学院看護学研究科

氏名：山本伊都子

発表概要：

昨年の英文抄読会で ICU における患者中心の看護について概念分析をした文献¹⁾ を用いて発表を行った。この文献では Walker&Avant の概念分析の手法を用いて、ICU における患者中心の看護についての特性を明らかにしている。この文献をもとに、以下の内容で発表を行った。

1. 概念分析について

看護研究で主に用いられている概念分析の方法は Walker&Avant と Rodgers の方法である。それぞれ、概念分析の目的や収集するデータの範囲などが異なることから、研究目的に合った方法を用いる必要がある。

2. 患者中心の看護および近接する概念について

患者中心の看護 (patient-centred nursing) は、疾患中心に管理されていた時代に患者を中心とする看護の考え方が提唱されたことから始まる。現在は、近接する概念として、person-centred care などがある。

3. ICU における患者中心の看護についての概念分析

Walker&Avant の概念分析の方法をふまえて、文献を読み解いていった。

この文献は、ICU の状況をふまえた患者中心の看護の概念を分析し明らかにすることを目的とし、28 件の文献をもとに分析していた。

概念の用法として、patient-centred nursing の-centred の部分は、中央に位置づけるという意味だけではなく、最も重要な要素を示す意味で用いられているとし、患者を治療・ケアを受けている重要な要素と捉えている概念であると述べていた。

ICU における患者中心の看護を定義づける属性は、生物医学的な看護介入など 4 つ、先立って生じている出来事として、重篤な患者などの 3 つ、結果として患者のエンパワメントと満足などの 4 つが挙げられたと述べていた。

4. ディスカッション

ディスカッションは、クリティカル領域における患者中心の看護について実現できていること・課題となっていること、実践している看護に対する評価についてなど多岐にわたった。

1) Jakimowicz S, Perry L. (2015) A concept analysis of patient-centred nursing in the intensive care unit. J Adv Nurs. ;71(7):1499-517.